

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月26日
【四半期会計期間】	第17期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	株式会社フォーバルテレコム
【英訳名】	FORVAL TELECOM, INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 谷井 剛
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目26番地
【電話番号】	03(3233)1301
【事務連絡者氏名】	取締役 山本 忠幸
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区神田錦町三丁目26番地
【電話番号】	03(3233)1301
【事務連絡者氏名】	取締役 山本 忠幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月14日に提出した第17期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、優成監査法人により四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1株当たり情報)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第16期 第2四半期連結 累計期間	第17期 第2四半期連結 累計期間	第16期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	6,740,787	6,620,630	13,560,475
経常利益(千円)	165,805	108,860	391,631
四半期(当期)純利益(千円)	56,468	52,343	155,483
四半期包括利益又は包括利益(千円)	53,438	51,071	155,056
純資産額(千円)	1,930,924	1,836,636	1,919,110
総資産額(千円)	6,225,991	6,021,944	6,345,563
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	338.27	313.56	931.42
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	30.9	30.3	30.0
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	325,076	122,543	542,522
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	18,199	24,460	17,275
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	192,511	198,058	394,926
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(千円)	1,706,302	1,671,242	1,722,298

回次	第16期 第2四半期連結 会計期間	第17期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	138.67	239.52

中略

(注)4. 第16期第2四半期連結累計期間及び第16期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

後略

(訂正後)

回次	第16期 第2四半期連結 累計期間	第17期 第2四半期連結 累計期間	第16期
会計期間	自平成22年 4月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 4月1日 至平成23年 9月30日	自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日
売上高(千円)	6,740,787	6,620,630	13,560,475
経常利益(千円)	165,805	121,501	397,951
四半期純利益又は当期純損失(〃)(千円)	56,468	64,983	21,482
四半期包括利益又は包括利益(千円)	53,438	63,712	21,910
純資産額(千円)	1,930,924	1,672,309	1,742,143
総資産額(千円)	6,225,991	5,857,618	6,168,596
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(〃)(円)	338.27	389.28	128.69
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	30.9	28.3	28.0
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	325,076	122,543	542,522
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	18,199	24,460	17,275
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	192,511	198,058	394,926
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高(千円)	1,706,302	1,671,242	1,722,298

回次	第16期 第2四半期連結 会計期間	第17期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自平成22年 7月1日 至平成22年 9月30日	自平成23年 7月1日 至平成23年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額(円)	138.67	277.39

中略

(注)4. 第16期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、また、16期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

後略

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1) 業績の状況

前略

これらにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が66億20百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益が1億12百万円（前年同四半期比34.2%減）、経常利益が1億8百万円（前年同四半期比34.3%減）、四半期純利益が52百万円（前年同四半期比7.3%減）となりました。

中略

(2) キャッシュ・フローの状況

中略

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果獲得した資金は、1億22百万円（前年同四半期は3億25百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1億3百万円、売上債権の減少額2億15百万円、仕入債務の減少額1億23百万円等によるものです。

後略

(訂正後)

(1) 業績の状況

前略

これらにより、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が66億20百万円（前年同四半期比1.8%減）、営業利益が1億25百万円（前年同四半期比26.9%減）、経常利益が1億21百万円（前年同四半期比26.7%減）、四半期純利益が64百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。

中略

(2) キャッシュ・フローの状況

中略

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果獲得した資金は、1億22百万円（前年同四半期は3億25百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1億15百万円、売上債権の減少額2億15百万円、仕入債務の減少額1億23百万円等によるものです。

後略

第4【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について優成監査法人による四半期レビューを受けております。

また、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表については優成監査法人による四半期レビューを受け、改めて四半期レビュー報告書を受領しております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
中略		
固定資産		
中略		
無形固定資産		
のれん	312,455	297,749
その他	179,695	149,518
無形固定資産合計	<u>492,150</u>	<u>447,268</u>
中略		
固定資産合計	<u>1,777,683</u>	<u>1,708,659</u>
中略		
資産合計	<u>6,345,563</u>	<u>6,021,944</u>
中略		
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,323,189	1,241,987
株主資本合計	<u>1,907,897</u>	<u>1,826,695</u>
中略		
純資産合計	<u>1,919,110</u>	<u>1,836,636</u>
負債純資産合計	<u>6,345,563</u>	<u>6,021,944</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
中略		
固定資産		
中略		
無形固定資産		
のれん	135,488	133,423
その他	179,695	149,518
無形固定資産合計	<u>315,183</u>	<u>282,941</u>
中略		
固定資産合計	<u>1,600,716</u>	<u>1,544,333</u>
中略		
資産合計	<u>6,168,596</u>	<u>5,857,618</u>
中略		
純資産の部		
株主資本		
資本金	542,354	542,354
資本剰余金	42,353	42,353
利益剰余金	1,146,223	1,077,661
株主資本合計	<u>1,730,931</u>	<u>1,662,369</u>
中略		
純資産合計	<u>1,742,143</u>	<u>1,672,309</u>
負債純資産合計	<u>6,168,596</u>	<u>5,857,618</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 2 四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	6,740,787	6,620,630
売上原価	5,580,127	5,464,334
売上総利益	1,160,659	1,156,296
販売費及び一般管理費	988,943	1,043,341
営業利益	171,715	112,955
中略		
経常利益	165,805	108,860
中略		
税金等調整前四半期純利益	99,488	103,256
中略		
少数株主損益調整前四半期純利益	56,072	52,322
中略		
四半期純利益	56,468	52,343

(訂正後)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	6,740,787	6,620,630
売上原価	5,580,127	5,464,334
売上総利益	1,160,659	1,156,296
販売費及び一般管理費	988,943	1,030,700
営業利益	171,715	125,595
中略		
経常利益	165,805	121,501
中略		
税金等調整前四半期純利益	99,488	115,896
中略		
少数株主損益調整前四半期純利益	56,072	64,963
中略		
四半期純利益	56,468	64,983

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,072	52,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,633	1,251
その他の包括利益合計	2,633	1,251
四半期包括利益	53,438	51,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,876	51,093
少数株主に係る四半期包括利益	437	21

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,072	64,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,633	1,251
その他の包括利益合計	2,633	1,251
四半期包括利益	53,438	63,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,876	63,733
少数株主に係る四半期包括利益	437	21

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	99,488	103,256
減価償却費	78,028	79,647
のれん償却額	32,148	23,105
中略		
小計	342,696	216,908
中略		
営業活動によるキャッシュ・フロー 後略	325,076	122,543

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	99,488	115,896
減価償却費	78,028	79,647
のれん償却額	32,148	10,464
中略		
小計	342,696	216,908
中略		
営業活動によるキャッシュ・フロー 後略	325,076	122,543

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

前略

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,582
セグメント間取引消去	244
のれんの償却額	<u>22,871</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>112,955</u>

(訂正後)

前略

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

中略

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	135,582
セグメント間取引消去	244
のれんの償却額	<u>10,231</u>
四半期連結損益計算書の営業利益	<u>125,595</u>

(1株当たり情報)

(訂正前)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	338円27銭	313円56銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	56,468	52,343
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	56,468	52,343
普通株式の期中平均株式数(株)	166,932	166,932

後略

(訂正後)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	338円27銭	389円28銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	56,468	64,983
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	56,468	64,983
普通株式の期中平均株式数(株)	166,932	166,932

後略

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年12月25日

株式会社フォーバルテレコム

取締役会 御 中

優成監査法人

指定社員	公認会計士	須永 真樹
業務執行社員		
指定社員	公認会計士	小松 亮一
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フォーバルテレコムの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フォーバルテレコム及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年11月10日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が連結財務諸表に添付する形で別途保管しております。

2. 連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。